

令和5年度9月補正
政策予算説明資料

目 次

1. 災害復旧事業	1
2. 福祉部	2
・【災害関連】社会福祉施設等復旧費補助金	
・産前産後期間の国民健康保険料免除に伴う国保システム改修	
3. こども未来部	4
・ファミリー・サポート・センター事業援助活動臨時助成金	
4. 環境部	5
・脱炭素先行地域計画策定業務	
5. 産業振興部	6
・オフィスビル建設促進補助事業	
6. 農林水産振興部	7
・【災害関連】排水機場緊急復旧業務	
・【災害関連】鳥獣害防止柵緊急復旧事業	
・【災害関連】林道災害拡大防止業務	
・【災害関連】小規模治山事業	
・捕鯨母船「日新丸」引退セレモニー開催業務	
・唐戸市場安全対策業務	
・漁業集落排水施設建設事業	
・【災害関連】農業集落排水施設応急復旧業務	
7. 観光スポーツ文化部	15
・関門海峡メガジップライン開業支援事業	
・海響館改修事業	
8. 建設部	17
・白雲台団地公営住宅等整備事業(2期)	

9. 都市整備部	18
・ 安岡地区複合施設整備事業		
10. 港湾局	19
・ 六連丸係留施設整備事業		

事業名	6月29日～7月11日梅雨前線豪雨災害復旧事業
予算区分	一般会計 災害復旧費

令和5年6月29日から7月11日までの豪雨により発生した災害に対して、以下の復旧事業を行う。

農林水産施設災害復旧

(単位：千円)

担当課名	事業名	被災箇所数等	R5予算		
			補正前額	補正額	計
農林水産整備課	農業用施設災害復旧事業	・補助災害復旧事業 農地：86件 施設：64件 ・単市災害復旧事業 農地：119件 施設：145件	364,000	869,000	1,233,000
	林業用施設災害復旧事業	・林道23路線81件		50,000	50,000
	水産業用施設災害復旧事業	・宇賀漁港護岸	10,000	50,000	60,000
合計			374,000	969,000	1,343,000

※早期復旧のために必要な実施設計に係る経費を8月専決処分により8月補正において予算措置済

- ・農業用施設災害復旧事業：329,000千円
- ・水産業用施設災害復旧事業：10,000千円

土木施設災害復旧

(単位：千円)

担当課名	事業名	被災箇所数等	R5予算		
			補正前額	補正額	計
道路河川管理課	土木施設一般災害復旧事業	・道路：79か所 ・河川：45か所	75,000	1,731,500	1,806,500
	土木施設補助災害復旧事業	・道路：80か所 ・河川：191か所 ・橋りょう：3か所	1,344,000	5,600,000	6,944,000
合計			1,419,000	7,331,500	8,750,500

※早期復旧のために必要な実施設計に係る経費を8月専決処分により8月補正において予算措置済

- ・土木施設補助災害復旧事業：1,344,000千円

その他公共施設公用施設災害復旧

(単位：千円)

担当課名	事業名	被災箇所数等	R5予算		
			補正前額	補正額	計
生活安全課	衛生施設災害復旧事業（墓地）	幡生東本町墓地（法面崩落）		60,000	60,000
環境施設課	衛生施設災害復旧事業（一般廃棄物処理施設）	リサイクルプラザ（法面崩落）		58,300	58,300
合計				118,300	118,300

事業名	社会福祉施設等復旧費補助金		
予算区分	一般会計 民生費 社会福祉費 社会福祉総務費		
総合計画の体系	第7章 第3節 高齢者福祉の充実	実施計画番号	—
担当課名	長寿支援課 / 介護保険課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	令和5年6月29日～7月1日の梅雨前線豪雨に伴う二級河川木屋川の増水が原因により浸水被害にあった、「特別養護老人ホーム豊田喜楽園」及び「グループホーム豊田喜楽園」の施設を復旧するもの
令和5年度の主な取組	床上浸水被害にあった、「特別養護老人ホーム豊田喜楽園」及び「グループホーム豊田喜楽園」の施設のうち、電気設備、機械設備及び壁・床等の復旧費用を補助するもの 補助率 3/4 (うち国庫補助率 2/3)

2 施設の概要、計画等

名称	特別養護老人ホーム豊田喜楽園		
所在地	下関市豊田町大字中村821-1		
設置主体	社会福祉法人豊友会	設置年月日	平成24年4月1日
設置種類	特別養護老人ホーム		
構造	鉄骨造スレートぶき2階建 (1階 567.00㎡、2階 567.00㎡)		
施設復旧費	90,000千円 (うち補助額 67,500千円)		
名称	グループホーム豊田喜楽園		
所在地	下関市豊田町大字中村819-1		
設置主体	社会福祉法人豊友会	設置年月日	平成24年4月1日
設置種類	認知症高齢者グループホーム		
構造	木造スレートぶき平屋建 247.85㎡		
施設復旧費	36,000千円 (うち補助額 27,000千円)		

3 予算情報

(単位:千円)

年度		R4予算	R5予算			R6予定
			補正前	補正額	計	
事業費				94,500	94,500	
主要な経費	施設等復旧費補助金			94,500	94,500	
財源	国庫・県支出金			63,000	63,000	
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			31,500	31,500	

事業名	産前産後期間の国民健康保険料免除に伴う国保システム改修		
予算区分	国民健康保険会計 総務費 総務管理費 一般管理費		
総合計画の体系	第7章 第1節 保健・医療の充実	実施計画番号	—
担当課名	保険年金課	開始年度	平成17年度

1 事業の概要・取組

概要	令和5年5月の国民健康保険法改正に伴い、産前産後の保険料免除制度が創設され、令和6年1月1日から施行される。 これに対応するため、国民健康保険被保険者の資格・賦課・給付・収納の管理を行っている下関市国民健康保険総合システムを改修するもの。
令和5年度の主な取組	産前産後の保険料免除制度に対応するため、税率試算・賦課計算・実態調査・調整交付金等の各種プログラムの修正、各種照会画面及び入力画面の修正等のシステム改修を行う。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R4(実績)	R5	R6	最終(R6年度)

3 参考情報

【制度概要】

- 対象 出産する被保険者
- 軽減内容 産前産後の期間相当分（4か月）の均等割と所得割の保険料を公費により免除
- 軽減に係る国・地方の公費負担割合 国1/2、都道府県1/4、市町村1/4
- 施行日 令和6年1月1日

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R4予算	R5予算			R6予定
		補正前	補正額	計	
事業費			6,000	6,000	
主要な経費	委託料 (システム改修費)		6,000	6,000	
財源	国庫・県支出金		6,000	6,000	
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源				

事業名	ファミリー・サポート・センター事業援助活動臨時助成金		
予算区分	一般会計 民生費 児童福祉費 児童措置費		
総合計画の体系	第3章 第1節 子ども・子育て支援の充実	実施計画番号	—
担当課名	子育て政策課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	ファミリー・サポート・センター事業は、地域において「預かり」、「送迎」等の子育ての援助を依頼したい者（依頼会員）と子育ての援助を提供したい者（提供会員）が共に会員登録したうえで行う相互援助活動（有償ボランティア活動）。
令和5年度の主な取組	ガソリン代等物価高騰に直面する提供会員の経費負担を軽減するため、依頼会員の激変緩和のための周知期間を設けた上で、令和6年4月1日より報酬単価の見直し（値上げ）を予定している。 周知期間における提供会員の負担軽減のため、同期間に限り「援助活動臨時助成金」を交付する。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R4(実績)	R5	R6	最終(R5年度)
提供会員の活動件数	件	2,641	2,800		2,800

3 参考情報

○助成期間 令和5年10月1日～令和6年3月31日

○助成内容 活動時間に応じて、「援助活動臨時助成金」を月ごとに提供会員に交付

	子ども1人	兄弟姉妹で2人目以降
1時間以内	200円	100円
1時間を超える場合、30分ごとに	100円	50円

○報酬単価の見直し
昨今の経済情勢を踏まえて、依頼会員から提供会員へ支払われる報酬単価の見直し（現行600円/時間→800円/時間）を令和6年4月1日より行う。

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R4予算	R5予算			R6予定
		補正前	補正額	計	
事業費			500	500	
主要な経費	補助金		420	420	
	事務費		80	80	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源		500	500	

事業名	脱炭素先行地域計画策定業務		
予算区分	一般会計 衛生費 保健衛生費 公害対策費		
総合計画の体系	第4章 第1節 自然環境の保全	実施計画番号	27
担当課名	環境政策課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	<p>国は、地域脱炭素ロードマップに基づき、少なくとも100か所の脱炭素先行地域で2030年までに脱炭素の取組を実行することを計画しており、第3回までの脱炭素先行地域の募集で62提案が選定された。</p> <p>本市においても、脱炭素の取組をさらに加速化させるとともに市の内外に脱炭素をアピールするため、脱炭素先行地域計画を策定していく。</p>
令和5年度の主な取組	<p>脱炭素先行地域計画の策定及び第5回脱炭素先行地域の応募</p> <p>●補正内容…実現可能な技術や多様な主体を紐づけ、地域特性と整合した脱炭素先行地域計画提案書の作成ならびに、国への応募に向けた支援を受ける。</p>

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R4(実績)	R5	R6	最終(R12年度)
脱炭素先行地域内(民生部門)の消費電力に占める再生可能エネルギー比率	%	23	26	30	100

3 参考情報

<p>脱炭素先行地域応募スケジュール 年2回程度、2025年度まで募集実施</p>				
第1回選定	第2回選定	第3回選定	第4回選定	第5回選定
〈2022年〉	〈2022年〉	〈2023年〉	〈2023年〉	〈2024年〉
4/26 結果公表	11/1 結果公表	4/28 結果公表	募集期間 8/18~8/28	募集時期 2月ごろ
79件から26件選定	50件から20件選定	58件から16件選定	結果公表 11月ごろ	結果公表 5月ごろ

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R4予算	R5予算			R6予定
		補正前	補正額	計	
事業費	8,000	8,000	20,000	28,000	
主要な経費	委託料	8,000	8,000	20,000	28,000
財源	国庫・県支出金	6,000	6,000		6,000
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源	2,000	2,000	20,000	22,000

事業名	排水機場緊急復旧業務		
予算区分	一般会計 農林水産業費 農業費 農地費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興	実施計画番号	—
担当課名	農林水産整備課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	6月末からの豪雨に伴い、排水機場（乃木浜排水機場、王喜西排水機場、王喜東排水機場）における排水機能の不具合が発生しているため、緊急的に機器取替修繕等の復旧を実施し、適正な維持管理を行うもの。
令和5年度の主な取組	排水機能の不具合について緊急的に復旧を実施するもの。

2 施設の概要、計画等

○施設概要

施設名	完成年月日	排水ポンプ	受益面積
乃木浜排水機場	平成4年3月	φ900mm*3台 φ500mm*1台	55ha
王喜西排水機場	昭和56年3月	φ1,350mm*3台	78ha
王喜東排水機場	昭和58年3月	φ900mm*2台	48ha



乃木浜排水機場

○修繕箇所

(単位：千円)

施設名	修繕箇所	修繕料等
乃木浜排水機場	No.3・No.4ホップ、No.3・No.4吸水槽	8,700
王喜西排水機場	エンジン燃料配管、床排水ホップ	1,350
王喜東排水機場	除塵機チェーン、No.1真空ホップ	2,950



王喜西排水機場



王喜東排水機場

3 予算情報

(単位：千円)

年度		R4予算	R5予算			R6予定
			補正前	補正額	計	
事業費				13,000	13,000	
主要な経費	修繕料			1,800	1,800	
	委託料			8,700	8,700	
	工事請負費			2,500	2,500	
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源					
	一般財源			13,000	13,000	

事業名	鳥獣害防止柵緊急復旧事業		
予算区分	一般会計 農林水産業費 林業費 林業振興費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興	実施計画番号	12
担当課名	農業振興課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	6月末からの豪雨により、鳥獣害防止柵に甚大な被害が発生しているため、緊急的に復旧に係る経費の一部を補助するもの。
令和5年度の主な取組	豪雨により被災した鳥獣害防止柵の再設置と、再設置に係る被災柵の撤去等の経費について、設置者である地域の農業者等に対し補助するもの。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R4(実績)	R5	R6	最終(R6年度)
有害鳥獣による農林作物被害額 (シカ、イノシシ等主要5獣)	千円	146,843	112,900	108,000	108,000

3 参考情報

<p>〈事業内容〉</p> <p>○支援対象者：豪雨により被災した鳥獣害防止柵を撤去し、再設置後、農作物の作付を継続して取り組む農業者等</p> <p>(1) 被災柵の再設置費 補助率9/10以内(通常補助率1/2) 被災した鳥獣害防止柵の再設置に必要な資材の購入費用等</p> <p>(2) 被災柵の再設置等に係る撤去費 補助率9/10以内(新規) 鳥獣害防止柵の再設置に支障となる被災柵の撤去費(重機借上料等含む)、処分費及び仮設柵に係る経費</p>

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R4予算	R5予算			R6予定
		補正前	補正額	計	
事業費			106,000	106,000	
主要な経費	負担金補助及び交付金		105,600	105,600	
	事務費		400	400	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源			106,000	106,000

事業名	林道災害拡大防止業務		
予算区分	一般会計 農林水産業費 林業費 造林費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興	実施計画番号	—
担当課名	農林水産整備課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	6月末からの豪雨により被災した林道の災害拡大防止を図る。
令和5年度の 主な取組	同上

2 施設の概要、計画等

林道災害拡大防止業務 (緊急自然災害防止対策事業)

【林道災害拡大防止整備工事】

○工事請負費 36,500千円、事務費 500千円

【本庁】林道1路線 1件の災害拡大防止整備工事費 2,500千円 事務費 34千円

【菊川】林道1路線 2件の災害拡大防止整備工事費 8,500千円 事務費117千円

【豊田】林道3路線 7件の災害拡大防止整備工事費25,500千円 事務費349千円




3 予算情報

(単位:千円)

年度		R4予算	R5予算			R6予定
			補正前	補正額	計	
事業費				37,000	37,000	
主要な経費	工事請負費			36,500	36,500	
	事務費			500	500	
財源	国庫・県支出金					
	市債			37,000	37,000	
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	捕鯨母船「日新丸」引退セレモニー開催業務		
予算区分	一般会計 農林水産業費 水産業費 水産業振興費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興	実施計画番号	—
担当課名	水産振興課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	捕鯨母船「日新丸」は、令和5年漁期をもって現役を引退し、令和5年11月に本市へ帰港したのち、解体される予定となっている。そのため、鯨肉の陸揚げなど本市に対する貢献度を踏まえ、「日新丸」の長年の労をねぎらうよう、引退セレモニーを開催する。	
令和5年度の主な取組	○捕鯨母船「日新丸」引退セレモニーの開催 《予定内容》 ・引退式典の開催 ・市民による「日新丸」の見送り ・鯨肉加工品等の販売 など	

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R4(実績)	R5	R6	最終(R5年度)
セレモニーへの参加者数	人	—	1,000	—	1,000

3 参考情報

●日新丸帰港等スケジュール R5.11.4：本市へ帰港し鯨肉の陸揚げ（下関港） （同日）：引退セレモニー（あるかぼーと） R5.11.6：イワシ鯨生肉の上場（下関漁港市場） R5.11.11：本市から出港（因島へ）

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R4予算	R5予算			R6予定
		補正前	補正額	計	
事業費			5,000	5,000	
主要な経費	委託料		5,000	5,000	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源				
	一般財源		5,000	5,000	

事業名	唐戸市場安全対策業務		
予算区分	市場特別会計 市場費 市場費 市場管理費		
総合計画の体系	第2章 第1節 農林水産業の振興	実施計画番号	—
担当課名	市場流通課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	唐戸市場は築22年経過しており、施設設備関係や付帯道路の劣化損傷が進行している。コロナ明けの観光需要等に対応するためにも、優先順位の高いものより、施設の維持管理に加え、場内業者や観光客の安全確保を図るための改修を行う。
令和5年度の主な取組	1・3階及び1階屋外グレーチング改修、誘導灯修繕、シャッタースイッチボックス修繕、排水ポンプ修繕、海水ポンプ修繕、トップライト修繕

2 施設の概要、計画等

- ・平成13年開設
- ・敷地面積15,382.10㎡ 延床面積24,156.9㎡



グレーチング破損・腐食



海水ポンプ故障



トップライトガラスひび割れ

3 予算情報

(単位:千円)


年度		R4予算	R5予算			R6予定
			補正前	補正額	計	
事業費				23,900	23,900	
主要な経費	修繕料			23,900	23,900	
財源	国庫・県支出金					
	市債					
	その他特定財源(繰越金)			23,900	23,900	
	一般財源					

事業名	漁業集落排水施設建設事業		
予算区分	漁業集落環境整備事業会計	漁業集落環境整備事業費	漁業集落環境整備事業費 施設建設費
総合計画の体系	第6章 第5節 下水道等の整備	実施計画番号	—
担当課名	農林水産整備課	開始年度	令和4年度

1 事業の概要・取組

概要	漁業集落排水施設は、供用開始から20年が経過しており、機械電気設備等の老朽化による不具合が多数発生していることから、安定的な運転を行うため、老朽化対策を計画的に推進し、機能回復による施設の長寿命化を図る。
令和5年度の主な取組	○機能保全工事（機能保全計画に基づく工事） 汚泥脱水乾燥機の本体工事+付帯工事

2 施設の概要、計画等

○施設の概要	蓋井島漁港漁業集落排水処理施設（供用開始：平成14年4月1日）	 <p>蓋井島漁港漁業集落排水処理施設</p>
○今後の計画（予定）	事業期間：令和4年度～令和6年度 総事業費：192,000千円（内、令和5年度157,500千円） 事業内容：実施設計業務 機能保全工事（管路施設、機械設備、電気設備等）	
○負担割合	事業費：国50%、市50%（起債充当率100%） 事務費：市100%（起債充当率100%）	
○補正理由	付帯工事の追加 併せて機器費、機器輸送費、人件費などが増額したため	

3 予算情報

(単位:千円)



年度		R4予算	R5予算			R6予定
			補正前	補正額	計	
事業費		10,500	118,500	39,000	157,500	24,000
主要な経費	工事請負費	1,000	110,000	39,000	149,000	24,000
	委託料	9,000	3,000		3,000	
	事務費	500	5,500		5,500	
財源	国庫・県支出金	5,000	56,500	5,500	62,000	12,000
	市債	5,500	62,000	33,500	95,500	12,000
	その他特定財源					
	一般財源					

事業名	農業集落排水施設応急復旧業務		
予算区分	農業集落排水事業会計 農業集落排水事業費 農業集落排水事業費 一般管理費 施設管理費		
総合計画の体系	第6章 第5節 下水道等の整備	実施計画番号	—
担当課名	農林水産整備課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	6月末からの豪雨により浸水した施設の応急復旧を図る。
令和5年度の 主な取組	同上

2 施設の概要、計画等

○施設概要【菊川中央地区浄化センター】		
<ul style="list-style-type: none"> ・ 供用開始 平成7年6月 ・ 処理対象 し尿及び生活雑排水 ・ 汚水処理量 349,438m³ (R4末) 		
○施設復旧業務		
・ 処理水排水等業務		33,100千円
・ 処理場復旧工事実施設計		5,000千円
・ 処理場応急復旧業務		108,400千円 ほか

菊川中央地区浄化センター

3 予算情報

(単位:千円)

年度		R4予算	R5予算			R6予定
			補正前	補正額	計	
事業費				149,400	149,400	
主要な経費	委託料			148,000	148,000	
	修繕料			400	400	
	事務費			1,000	1,000	
財源	国庫・県支出金					
	市債			5,000	5,000	
	その他特定財源 (一般会計繰入金)			144,400	144,400	
	一般財源					

事業名	関門海峡メガジップライン開業支援事業		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光振興費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興	実施計画番号	—
担当課名	観光政策課	開始年度	令和5年度

1 事業の概要・取組

概要	関門海峡をまたぎ世界有数の規模となる関門海峡メガジップラインの開業を目指すベンチャー事業者に対し、円滑な事業開始を図るため、開業に係る事業資金を支援するもの。
令和5年度の主な取組	補助率：3/4 ※他の補助金等の収入を控除後 補助上限額：30,000千円 補助対象となる事業内容：基本計画、測量、地盤調査、基本設計・構造計算、施工計画等に係る経費。

2 事業の目標指標(活動指標)

指標説明	単位	R4(実績)	R5	R6	最終(R7年度)
メガジップライン開業件数	件				1

3 参考情報

(一社)山口県観光連盟「山口ならではの特別な体験創出支援事業補助金」に事業計画書を提出。

補助率：3/4以内
補助上限額：100,000千円
補助下限額：20,000千円

※山口県のアウトドアツーリズムを象徴する県の豊かな自然を活かした山口ならではの特別な体験コンテンツを開発する事業者の取組みに対し、その経費の一部を補助するもの。

4 予算情報

(単位:千円)

年度	R4予算	R5予算			R6予定
		補正前	補正額	計	
事業費			30,000	30,000	
主要な経費	負担金補助及び交付金		30,000	30,000	
財源	国庫・県支出金				
	市債				
	その他特定財源 (基金繰入金)		30,000	30,000	
	一般財源				

事業名	海響館改修事業		
予算区分	一般会計 商工費 観光費 観光施設費		
総合計画の体系	第1章 第2節 観光・レクリエーションの振興	実施計画番号	5
担当課名	観光施設課	開始年度	令和元年度

1 事業の概要・取組

概要	本事業は、海響館の施設の長寿命化を目的とした設備更新等に加え、新たな魅力づくりを図るため、大規模改修を行う。なお、大屋根の天井面に設置している煙感知器については経年劣化により脱落する恐れが判明したため、早急に撤去を行う。また、天井パネルの取付ボルトに緩みがあるため、併せて点検及び補修を行う。
令和5年度の主な取組	大規模改修工事については、令和5～6年度において実施予定。令和5年度は、工事の入札及び契約締結を行うことに加え、不具合のある煙感知器3個の撤去及び補修を行う。また、天井パネル取付ボルトについては、工事範囲（「2施設の概要、計画等」に記載の網掛け部分）の全数の緩み確認を行い、不良箇所は補修を行う。

2 施設の概要、計画等

○施設の概要
市立しものせき水族館「海響館」
平成13年3月開館（平成22年4月 ペンギン村開館）

- 施設規模 本館 延床面積 12,277.53㎡
ペンギン村 延床面積 2,112.57㎡
- 構造 鉄骨鉄筋コンクリート造 地下1階 地上4階

○スケジュール

件名	令和5年度							
	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
煙感知器撤去及び天井パネル点検工事				公告	契約	→	現地工事	完成検査

※現地工事は別途工事と併せて休館中に実施予定

3 予算情報

(単位:千円)

年度		R4予算	R5予算			R6予定
			補正前	補正額	計	
事業費		231,300	984,000	11,000	995,000	1,470,000
主要な経費	工事請負費	95,800	943,000	11,000	954,000	1,370,000
	委託料	133,000	15,000		15,000	61,000
財源	国庫・県支出金					
	市債	178,200	870,400	9,900	880,300	1,265,200
	その他特定財源 (基金繰入金)		113,000		113,000	
	一般財源	53,100	600	1,100	1,700	204,800

事業名	白雲台団地公営住宅等整備事業 (2期)		
予算区分	一般会計 土木費 住宅費 住宅建設費		
総合計画の体系	第4章 第4節 住環境の整備	実施計画番号	31
担当課名	住宅政策課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

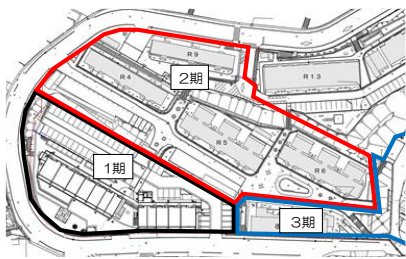
概要	白雲台団地の既存建物R4棟、R5棟、R6棟及びR9棟について、PFI手法による建替事業を行い、団地の再生を図る。
令和5年度の主な取組	PFI手法による建替事業の進捗を図るため、既存建物の解体及び新たに建設する公営住宅の設計を実施する。 既存建物解体にあたり実施した事前調査の際にアスベストを含有する建材の使用が確認されたため、除去作業及び処分を行う。

2 施設の概要、計画等

団地名	住棟名	管理戸数	建設年度	経過年数
集約拠点 白雲台	R4	24	1952	71
	R5	24	1952	71
	R6	24	1952	71
	R9	18	1957	66
合計	4棟	90戸		

建替事業を3期に分けて行う計画のうち、2期目の事業で、4棟90戸を1棟70戸に集約建替を行う。

建替住宅	棟数	戸数
合計	1棟	70戸



2期事業スケジュール
 (令和5年度) PFI事業(解体、設計)
 (令和6年度) PFI事業(建設)
 (令和7年度) PFI事業(建設、入居者移転)

3 予算情報

(単位:千円)

年度		R4予算	R5予算			R6予定
			補正前	補正額	計	
事業費		8,880	256,185	15,000	271,185	538,758
主要な経費	委託料	8,778	255,816	15,000	270,816	538,758
	事務費	102	369		369	
財源	国庫・県支出金	4,389	125,185		125,185	269,131
	市債		131,000	15,000	146,000	269,600
	その他特定財源(使用料)	4,491				27
	一般財源					

事業名	安岡地区複合施設整備事業		
予算区分	一般会計 総務費 総務管理費 複合施設整備事業費	一般会計 土木費 道路橋りょう費 道路新設改良費	
総合計画の体系	第8章 第4節 行財政の健全化	実施計画番号	48
担当課名	市街地開発課	開始年度	令和元年度

1 事業の概要・取組

概要	安岡公民館、安岡支所の移転と併せ、園芸センターの機能再編と図書館、コミュニティ施設が一体となった複合施設、及び都市公園等を整備する。
令和5年度の主な取組	令和5年度は、複合施設建設工事、都市公園整備工事、市道安岡富任50号線及び26号線道路整備工事等を実施する。 また、今般の社会情勢における物価高騰等を踏まえ、事業契約に基づき事業費を増額するとともに、債務負担行為限度額を再度設定して契約金額の見直しを行い、変更契約を締結する。

2 施設の概要、計画等

<p><事業の概要></p> <p>1. 事業の対象となる公共施設</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安岡支所【移転】・図書館【新設】 ・コミュニティ施設【新設】 ・都市公園整備【新設】 ・市道拡幅整備【改修】 <p>2. 事業方式</p> <p>BT0方式(維持管理・運営は約15年間)</p> <p>3. 事業期間</p> <p>事業締結日から令和22年3月末まで</p>		<p>4. 安岡地区複合施設の供用開始日</p> <ul style="list-style-type: none"> ・令和7年1月予定 <p>5. 「複合施設」の概要</p> <p>施設規模 延床面積 3,300㎡以下</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安岡支所(直営)・図書館(直営) ・コミュニティ施設(PFI事業者運営) <p>集会施設機能(講堂、研修室、レクリエーション室、キッチンスタジオ)</p> <p>園芸センター機能(実習室、園芸相談室、展示室)</p> <p>その他 アトリウム等</p> <p>6. 令和4年度3月補正予算 320,000千円(前倒し分)</p>																			
<p><債務負担行為></p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">事項</th> <th rowspan="2">限度額</th> <th rowspan="2">期間</th> <th colspan="4">財源内訳</th> </tr> <tr> <th>国庫支出金</th> <th>市債</th> <th>その他</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>下関市安岡地区複合施設整備事業</td> <td>2,284,000</td> <td>R6~R21</td> <td>476,800</td> <td>601,200</td> <td></td> <td>1,206,000</td> </tr> </tbody> </table>		事項	限度額	期間	財源内訳				国庫支出金	市債	その他	一般財源	下関市安岡地区複合施設整備事業	2,284,000	R6~R21	476,800	601,200		1,206,000		
事項	限度額				期間	財源内訳															
		国庫支出金	市債	その他		一般財源															
下関市安岡地区複合施設整備事業	2,284,000	R6~R21	476,800	601,200		1,206,000															

3 予算情報

(単位:千円)

年度	R4予算	R5予算			R6予定	
		補正前	補正額	計		
事業費	471,000	564,100	105,050	669,150	1,209,227	
主要な経費	PFI事業に係る施設整備業務	461,800	345,900	105,050	450,950	1,166,327
	市道整備事業		213,000		213,000	42,900
財源	国庫・県支出金	195,200	249,852	35,550	285,402	503,300
	市債	272,600	288,300	68,700	357,000	640,000
	その他特定財源					
	一般財源	3,200	25,948	800	26,748	65,927

事業名	六連丸係留施設整備事業		
予算区分	渡船特別会計 渡船費 渡船費 渡船管理費		
総合計画の体系	第5章 第2節 公共交通の整備	実施計画番号	—
担当課名	経営課	開始年度	令和3年度

1 事業の概要・取組

概要	老朽化が著しい竹崎～六連島航路の竹崎棧橋（浮棧橋）及び渡橋について、航路を安定的に維持していくために係留施設（浮棧橋・渡橋）を整備するもの。
令和5年度の主な取組	令和4年12月19日に契約締結した「令和4年度六連丸係留施設整備工事」において、鋼材類の価格高騰及び工法の一部が変更となったため、事業費を増額するもの。

2 施設の概要、計画等

○施設概要 (浮棧橋) 形状 : (長さ)17.0m × (幅)8.0m × (厚さ)2.7m 構造 : PCハイブリッド製 係留 : チェーン及びアンカーブロック4基	○工法変更の概要 ・既設連絡橋の移設 ・スパッド付き台船の使用
(渡橋) 形状 : (長さ)16.5m × (幅)1.5m	
○各年度の整備状況 ・令和3年度 浮棧橋・渡橋の設計 ・令和4年度 新規浮棧橋・渡橋の製作 ・令和5年度 新規浮棧橋・渡橋の製作・設置 既存浮棧橋・渡橋の撤去	<p style="text-align: center;">六連丸係留施設整備平面図</p>

3 予算情報

(単位:千円)

年度	R4予算	R5予算			R6予定
		補正前	補正額	計	
事業費	59,000	114,000	49,000	163,000	
主要な経費	工事請負費	59,000	111,000	49,000	160,000
	事務費		3,000		3,000
財源	国庫・県支出金				
	市債	59,000	100,000	49,000	149,000
	その他特定財源 (諸収入)		14,000		14,000
	一般財源				